

1. 第6次草津市総合計画第2期基本計画の策定方針（案）について

【審1－1～4、審1－参考1】

■第6次総合計画第2期基本計画の策定方針（案）のポイント

(1) 【2 計画の目標年次および構成等】

(2) 市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略との一体的な計画づくり

- ・人口減少対策、地方創生の取組をより一層進めるため、第6次総合計画第1期基本計画と第2期草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、一体的に策定されています。
- ・第6次総合計画の計画期間中に人口が減少する見込みであることから、引き続き人口減少対策、地方創生の取組をより一層進めるため、第1期基本計画および第2期草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略と同じく、次期総合戦略を、第2期基本計画と一体的に策定します。
- ・次期総合戦略の策定にあたっては、国が令和4年に策定した「デジタル田園都市国家構想総合戦略」および県が令和5年度に改定する滋賀県版総合戦略「人口減少を見据えた未来へと幸せが続く滋賀 総合戦略」を勘案して策定します。

(2) 【4 策定の視点】(4) 情勢変化を踏まえた柔軟かつ慎重な計画づくり

- ・DX（デジタルトランスフォーメーション）の加速、ウェルビーイングの概念の全国的な広まり等を踏まえながら、社会情勢の変化を柔軟に捉えつつ、第2期基本計画の検討を行うこととします。

(3) 【5 策定体制等】①総合計画策定市民会議の実施

- ・第6次総合計画（基本構想・第1期基本計画）策定時においては、まちづくりに対する市民の意見やアイデアを計画策定に活かすことを目的に、公募市民や各団体等で構成する総合計画策定市民会議を開催しています。
- ・第2期基本計画策定時においても、協働によるまちづくりを進めるため、総合計画策定市民会議を開催し、本市の目指すまちの将来都市像の実現に向け意見交換を行います。

(4) 【5 策定体制等】②高校生アンケート調査、③転出入者アンケートの実施

- ・第6次総合計画（基本構想・第1期基本計画）策定時においては、これからのまちづくりを担う若者の考えを把握するため、市内の高校生（2年生対象）を対象とした高校生アンケート調査、また、転入者がどういうきっかけや理由で転入しているかを把握するため、転入者アンケート調査を実施しています。
- ・第2期基本計画策定時においても、市民参加の機会の拡大に努めるとともに、多様な世代、立場の方から本市に対する思いやまちづくりへの意見を把握することを目的に、アンケート調査を行います。
- ・第2期基本計画策定時においては、高校生アンケート調査、転入者アンケート調査に加え、転出者がどういうきっかけや理由で転出しているかを把握するため、転出者を対象としたアンケート調査も実施する予定です。（転入者アンケート調査と一体的に実施）